平成21年度臨時教育研究評議会議事要録

日 時：平成21年10月29日(木)15:00～:16:25

場 所：事務局第一会議室

出席者：上井学長、丸山理事、加藤理事、川橋理事、堀理事、渋谷副学長、高木教養学部長、山口教育学部長、伊藤経済学部長、水谷理工学研究科長、井上理学部長、山口工学部長、伊藤評議員(教養学部)、八木評議員(教育学部)、松本評議員(経済学部)、前川評議員(理工学研究科)、大塚全学教育・学生支援機構副機構長、坂西図書館長、大八木教育・研究等評価センター長

欠席者：小松総合研究機構副機構長

同 席：尾崎監事、町田学長特別補佐

1 報告事項

(1) 学長報告事項

国立大学協会第17回通常総会について

10月26日に開催された総会において、平成22年度国立大学一般入試に係る特例措置について協議の結果、新型インフルエンザの流行に伴い、通常の入試体制では受験機会の確保が困難と認められる場合には、原則として追試験等の特例措置を講じることが決定された旨の説明があった。

次いで、文部科学省との意見交換会の概要報告等があった。

2 審議事項

(1) 教授会が定める代議員会の審議事項について

学長から、平成22年度一般入試に係る特例措置の実施に備え、追試験の可否判定を代議員会の審議事項とすることを可能とする各学部等教授会の決定について説明があり、審議の結果、教授会で審議未了の理工学研究科を除き、了承された。

(2) 平成22年度埼玉大学一般入試に係る特例措置等について

加藤理事から、国大協総会(10月26日開催)の決定を受け、平成22年度一般入試において、本学は特例措置として追試験の実施を想定して必要な準備を行うこととしたい旨の提案があり、審議の結果、了承された。

次いで、推薦入試においては特例措置を講じないこととしたい旨の提案があり、審議の結果、了承された。ただし、経済学部夜間主コースの推薦入試については、一般入試と同じ扱いとすることが確認された。

3 その他

(1) 意見交換会の実施について

学長から、第二期中期目標期間を前に、大学の向かう方向について構成員と共通認識を図るため、各学部等の教授会を訪問し意見交換会を実施したい旨の説明があり、各学部等に日程調整願うこととされた。

(2) 旧制浦高記念資料室について

図書館長から、10月23日のオープンセレモニー挙行に際しての謝辞が述べられた。

(3) 次回日程 (11月26日 (木) 15 : 00 ~)